

行財政改革実施計画・行動計画票

No.	86	実施済み	[平成 21 年 7 月 1 日 提出]					
基本方針	5 組織機構の見直し				担当課名	こども課		
重点項目	4 行政関連施設の統廃合							
取組項目	73 保育所の幼保一元化も踏まえた統廃合計画の策定							
経過・現状 (H17.4.1現在)	・町立保育所はへき地保育所を含め13箇所(休止2箇所を除く)であるが、少子化の進行から入所児童数の減少は否めない(H16.4月入所者661名 H18.4月入所者517名)。うち、へき地保育所については、浜ノ浦保育所と青空保育所が10人未満となっているほか、その他の保育所についても数年後に10人未満となる可能性が高い。							
推進スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 20 年度	
	検討		一部実施					
実績評価	A	AA	A	A	-	達成年次	平成 19 年度	
	計画どおり	計画以上	計画どおり	計画どおり	-			
行動概要	目標	公立保育所統廃合計画の策定及び計画に基づく保育所運営の検討						
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理経費の削減など行政運営の効率化 ・保育士の適正配置による有効活用 ・空き施設の有効利用 						
	必要性問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者(保護者)への周知 ・休園の場合の激変緩和措置 						
	対象	公立保育所(へき地保育所)						
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(110,360 千円)	
		17年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・公立保育所の統廃合計画の策定方針の検討 ・利用者との意見交換 				目標数値	
							効果	歳入(千円) 歳出(千円)
	18年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・統廃合計画の策定(平成18年9月1日策定) ・公立保育所の運営(サービス向上)に関する指針の策定 ・利用者への説明会 ・保育時間の統一、延長保育の実施 				目標数値		
						効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	19年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から青空へき地保育所の廃園 ・4月から浜ノ浦へき地保育所の休園 ・奈良尾保育所保護者等説明会 				目標数値	2保育所の廃・休止	
				効果	歳入(千円) 歳出(23,800 千円)			
20年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から奈良尾保育所の休園 ・入所児童10名未満のへき地保育所の統廃合及び休止の検討 ・教育委員会と幼稚園関係の事務事業移管の協議中である。 ・幼保一元化の前に保育所・幼稚園のあり方について、今後検討していく。 				目標数値	1保育所の休止		
					効果	歳入(千円) 歳出(42,500 千円)		
21年度	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から大曾へき地保育所の休園 ・入所児童10名未満のへき地保育所の統廃合及び休止の検討 				目標数値	1保育所の休止		
					効果	歳入(千円) 歳出(44,060 千円)		
関係例規等	名称	町立保育所条例、町立へき地保育所条例				改正時期	平成19年3月	

行財政改革実施計画・行動計画票

[平成 21 年 7 月 1 日 提出]

No.	87	実施済み						
基本方針	5 組織・機構のみなおし					担当課名	学校教育課	
重点項目	4 行政関連施設の統廃合							
取組項目	73 保育所の幼保一元化も踏まえた統廃合計画の策定							
経過・現状 (H17.4.1現在)	平成20年4月11日現在、神部幼稚園5名、上荒川幼稚園9名、崎浦幼稚園5名であり、このままで推移すれば、園児は減少するばかりである。今後の幼児数の推移をみながら、幼稚園の統廃合計画を策定し、検討を行う。							
推進 スケジュール	H17	H18	H19	H20	H21	目標年次	平成 19 年度	
	検討		一部実施					
実績評価	B	A	A	A	-	達成年次	平成 19 年度	
	計画見直し	計画どおり	計画どおり	計画どおり	-			
行動概要	目標	保育所の幼保一元化も踏まえた統廃合の計画の策定						
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の統廃合計画に基づく、休止及び廃止。 維持管理費などの行政運営の効率化。 						
	必要性 問題点	<ul style="list-style-type: none"> 利用者（保護者への周知） 休園の場合の激変緩和措置 						
	対象	公立幼稚園						
	手段	年度	実施内容・予定時期				効果額合計(466 千円)	
		17年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 今後の幼児数の推移をみながら、幼稚園の統廃合計画を策定し、検討を行う。(18年3月) 				目標 数値	
							効果	歳入(千円) 歳出(千円)
	18年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の統廃合計画の指針策定「新上五島町立中学校・小学校・幼稚園の統廃合に対する基本的な考え方」(11月策定) 町議会(全員協議会への説明12月) 「新上五島町立中学校・小学校・幼稚園の統廃合計画(今後5年間)策定(12月) 				目標 数値		
						効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	19年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 利用者との協議 (20年2月、3月実施) 				目標 数値		
					効果	歳入(千円) 歳出(千円)		
20年度	<ul style="list-style-type: none"> 統廃合計画の指針等に沿って、幼稚園の運営について検討を行う。 地域住民への説明 				目標 数値			
					効果	歳入(千円) 歳出(千円)		
21年度	<ul style="list-style-type: none"> 上荒川幼稚園の休園 こども課へ幼稚園関係の事務事業移管について協議中 保護者との協議 地域住民への説明 				目標 数値			
					効果	歳入(千円) 歳出(466 千円)		
関係例規等	名称	新上五島町立幼稚園条例				改正時期	平成22年度	